

桂
娘

桂坂
自治連合会

19931001

第四回 桂坂学区

上山泰弘ひいらだ

ご
挨
拶

桂坂学区自治連合会

仲秋の候 桂坂学区の皆様方には
益々ご清栄のことと存じます。平素
は自治会活動にて支援ご協力を賜わ
り厚く御礼申し上げます。私こと
去る五月の総会において会長に選出
されました。至らぬ者ですが、皆様
方のお力添えにより精一杯努めたい
と考えておりますので、よろしくお
願い申し上げます。

折角の機会でござりますので、本年度の運営方針等につきまして若干ふれさせていただきます。

一つは住環境の保全整備、その一つは各種団体との緊密化の二本柱としております。新鮮な空気、おいしい水、そして緑に囲まれた快適な空間この美しい環境のもと、人と人とのふれあいを大切に、安全で自由な雰囲気をいつまでも維持したいものであります。現在の人口は、約六千名、千七百世帯ですが、今後も、次々に開発されていく未来都市でもあります。住民の方々と力を合わせ、快適な理想郷を目指し、各行政や住宅関連業者等との話し合いを多角的に進めていきたいと思います。ご要望等がございましたらお知らせください。

最後に、本年度役員、委員は次のとおりです。「融和と協調」により、

少しでもお役にたちたいと考えています。「人にやさしい桂坂」の益々の発展のため、皆様方の一層のご協力をお願ひいたしますとともに、ご多幸を役員、委員一同、心からお祈り申し上げます。

五月十六日、桂坂小学校で行われました。委員九八名、来賓多数の出席のもと木ノ下勝巳議長の進行により、報告事項、審議事項等、満場一致で承認されました。

連合会長には菊池潤治氏が就任し「住環境の保全整備」「各種団体との緊密化」の二本柱を強力に推進していく、住民の要望が行政に反映するよう住民の方々と共に考えていくたい旨挨拶がありました。

前任の湯浅忍連合会長様の永年にわたりご尽力に心から感謝申し上げます。

市バス屋根の新設について
ふれあいの里バス停の屋根の設置について
については、再三、市バス本部と交渉して
おりましたが、来春早々には設置の見込みとなりました。

西京文化会館ウェスティ
オープニング行事参加

西京区唯一の多目的ホールを持つ文化会館のオープニング行事が七月三日行われ、桂坂学区代表としてしらかばの加藤ゆかさんがピアノ（シンバルの舟歌）を独奏され大変好評でした。

き自主防災組織の必要性について説明があり、未組織である桂坂学区に対する意識の高揚と、自主防災組織設立への要望がありました。最近の種々の災害の教訓を踏まえ自らの街は自らが守らなければなりません。皆様方のご協力を願いします。

京都市交通災害保険

名月観賞の夕べに参加 西京区ふれあい事業の一環として九月十一日、「名月観賞の夕べ」が櫻原廃寺跡史跡公園でおこなわれ、桂坂代表として、あかしあの沢岡雅楽満社中の皆さんが、筝曲（夜の円舞曲）を合奏され感嘆の声しきりでした。

桂坂学区、堂々トップの投票率 西京区内には、十七学区の自治連合会がありますが、さきの総選挙では、六四・八三%、市長選では、四三・四一%の投票率で、平均しますと、五四・一二%となり、区内最高で政治に関する住民の意識が高いと当局から、お褒めの言葉をいただきました。

八月十五日に更新及び新規加入を集計しましたところ二七八三名で加入率四七・七%でした。前年度の加入率は四三・七%で上昇はしましたが、京都市内の平均六〇%から考えますとまだまだ低調です。

名月観賞の夕べに参加
西京区ふれあい事業の一環として
九月十一日、「名月観賞の夕べ」が
桜原廃寺跡史跡公園でおこなわれ、
桂坂代表として、あかしあの沢岡雅
楽満社中の皆さんが、筝曲（夜の円
舞曲）を合奏され感嘆の声しきりで
した。

桂坂に自主防災組織を
八月七日、第三回役員会には西京
消防署から副署長等四名の出席を頂

桂坂福祉活動基礎資料作成についての結果報告

桂坂学区社会福祉協議会

会長 湯浅 忍

当学区内の福祉増進をはかるためには、まず、学区内の状況を把握することが重要だと考えておりましたので、自治会のご協力を得て、会員の皆様に登録依頼書を配布させて頂きましたところ、約四五〇世帯の方から資料の提出をいただきました。主な項目の集計は、高齢者（七十歳以上）の方、一二五名。

ボランティア活動希望者四一等の他に、有意義なご意見や活動に感謝すると共に、福祉の活動の重要性をひしひしと感じました。

集計結果を基に、当会では、早期に福祉事業を計画し、実行に移そうと考えています。これからも、変わらませぬご支援をお願いいたします。

少年補導活動にご協力を

桂坂少年補導委員会

桂坂支部長 永井裕一

少年の非行防止・健全育成を目的に事業活動を行っています。桂坂支部においても、夏季教育キャンピング、子供スポーツ大会、耐寒ハイキング等子供達の参加行事も行っています。

桂坂学区での少年補導活動も今年で四年目に入り、年々行事参加者も増えてまいりました。今後も事業活動を充実していきたいと考えております。つきましては、区民皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

日赤赤十字社社資募金増強運動の結果について

日赤奉仕団

桂坂分団長 田畠 昭三

「すべての人間に人間の尊厳を」（赤十字運動国際テーマ）守るという理念をすべての人々に今一度思い起こしてもらうことを訴えて今年の赤十字運動を開かれ、国内は勿論のこと世界の平和と災害救護活動・血液事業・奉仕団活動・社会福祉増進のため、色々な事業を実施しています。

日本赤十字社は毎年五月に社員増強月間として、社費、社資を皆様方の善意にお願いしているところです。本年も又、この事業の推進を各自治会長・役員・班長様を通じて全住民の皆様方にお願い申し上げましたところ、その趣旨をご理解いただき多くの方々のご協力を賜わり誠にありがとうございました。本紙面を拝借いたしまして厚くお礼申し上げます。

募集額六八〇、六五〇円は六月三〇日、日本赤十字社京都府支部西京地区長へ納付いたしましたことを報告いたします。

新しい出会いと生きがい

桂坂山の手保樂部

会長 立野和之

桂坂山の手保樂部は、桂坂地域に居住する六十歳以上の高齢者の集まりで、昨年四月に会員一五九名で発足、現在一七二名と増えている現状です。私達高齢者は「新しい出会い」によって、会員相互の親睦は勿論、一人一人の「生きがい」即ち

「楽しみ、喜び、安らぎ、そして感動を覚える」ことによつて毎日を明るく前向きに暮らすことを最善と考え、会員自身の趣味趣向に合った分科会に加入していただき、「生きがい」の手助けをしています。会員の方々から「健康になった、話し相手ができる楽しくなった」と聞きたびに本当に良かったと思うこの頃です。

古紙回収事業にご協力を

桂坂小学校

PTA地域委員長 伊東 薫

毎月実施しています古紙回収も、桂坂学区の皆様のご協力により、着実に実績を重ね、地域の事業として定着してまいりました。

開校五年目を迎える桂坂小学校の環境整備や、地域の方々のふれあいの場つくりに、少しでもお役に立てるよう、学校と地域、そして子供達とのパイプ役として、委員一同取り組んでいます。これからもご協力宜しくお願ひいたします。

桂坂体育振興会の活動について

桂坂体育振興会

会長 永江 望昭

桂坂体育振興会が発足して五回目の爽やかな秋です。今日まで手探りの中で活動して参りましたが、まだまだ充分とは申せません。

しかし、私達は京都市が掲げる「健康都市構想」、スポーツを通じて桂坂学区の、また延いては地域社会の連携と親睦の輪を広げる一環に

なればと念じて各種事業を開催しております。

桂坂体育振興会の上部組織の事業

計画に準じ、①一般ソフトボール大会②男女混合バレーボール大会③卓球大会④ボウリング大会⑤女子ソフトボール祭⑥学区民体育祭等の年間行事を開催しております。

各種制約の中での活動で充分なことが出来ず、皆様にはご不満も多々あります。尚、桂坂体育振興会は、男女ソフトボール、女子ソフトボール、卓球、学童野球等の同好会があり、それぞれ会員を募集しております。練習日等は原則として次の通りです。

・ソフトボール
第一日曜日 午前九時～正午
午後六時三十分～午後九時
・バレーボール
第二日曜日 午前九時～正午
午後六時三十分～午後九時
桂坂小学校運動場
・卓球
第三日曜日 每週土曜日
午後六時三十分～午後九時
桂坂小学校体育館
・学童野球
第三日曜日 每週土曜日
午前九時～午後四時三十分
桂坂小学校運動場
・ゲートボール
午前九時～正午
桂坂小学校運動場

桂坂小学校運動場